



かごしまの特徴のある森林

鹿児島県の
さまざまな森林を
一緒に学ぼう!



「かごしまの特徴のある森林」について

鹿児島県の面積、約92万ヘクタールの3分の2を占める59万ヘクタールは森林です。



鹿児島県は温暖で雨が多く、標高1936メートル（屋久島の宮之浦岳）に及ぶ山地があり、また、北は長島町獅子島から南は与論島に至る約600キロメートルに渡り、標高や気候帯により常緑広葉樹（照葉樹）や、常緑針葉樹が優占する様々な森林があります。

ここでは鹿児島県全域の特徴のある森林や樹木について解説し、また、森林を知る上で必要な、森林のはたらきや森林生態系、生物多様性、人工林と天然林の違いなどについて説明します。

この教材は、森林環境教育の教材として、また、皆さんの地域の森林環境を知るために手がかりとなるものとして作製しました。

森林環境教育推進事業について

鹿児島県森林技術総合センターによる森林環境教育の支援

- ①小中学校の児童生徒に対し、森林・林業の重要性や、森林の保全管理に関する学習、体験活動、森林の持つ生物多様性など、地域特有の身近なテーマに関する森林環境教育を実施します。
- ②高校・大学等の学生に対し、森林の役割や木材の良さなどについての森林・林業教育を実施します。
- ③小中学校の教職員等を対象とした森林環境教育指導者研修を実施します。
- ④森林環境教育については1回当たり2時間ほどをご用意ください。（年間1~3回）
- ⑤資材・道具、バス等は県が準備します。

【お問い合わせ先】

鹿児島県森林技術総合センター TEL0995-52-1834

または 各地域振興局・支庁 林務水産課

